

なくせ核兵器、再びヒバクシャをつくるな！核兵器禁止条約の交渉開始を

第59回 2016年国民平和進行にご参加を



「ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ」「核兵器のない世界を」と核兵器廃絶を訴えて全国を歩く国民平和進行が、今年58周年を迎えました。

最初の平和行進（1958年6月）から毎年歩き続け、今では全国の都道府県と8割の自治体を通過し、10万人が参加する国民的行事となっています。

今年は広島・長崎に人類史上初めて原子爆弾が投下された1年になります。核兵器廃絶は世界の大きな流れとなっています。しかし、世界にはいままなおおよそ1万6千発の核兵器が貯蔵・配備され人類の生存を脅かしています。

昨年のNPT（核不拡散条約）再検討会議と年末の国連総会を通じて明らかになったことは、核兵器の非人道性と、核兵器をなくすための「法的措置」の重要性です。

4月から被爆者の訴える「核兵器廃絶国際署名」も始まりました。

被爆国日本の反核平和の運動と被爆者の命をかけた訴えが国際政治を大きく動かしています。

核兵器禁止・廃絶の旗を高くかかげ2016年原水爆禁止世界大会の成功をめざし、一緒に歩きましょう。

岡山県には7月16日、兵庫県から引継ぎ、26日に広島県につなぐ11日間行進します。

写真は2015年7月22日、岡山県倉敷市高梁川に架かる霞橋を渡る東京―広島コースの平和行進の一行で、先頭に国際青年リレー行進で参加した米国のメアリー・ホベオさんがいます。

（基幹コースと地域網の自行進の日程は裏面をご覧ください）

2016年原水爆禁止国民平和進行岡山県実行委員会

連絡先(事務局) 岡山市北区西島田町4-25 Tel086-244-4526